

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年12月28日

【四半期会計期間】 第109期第2四半期（自平成26年7月1日至平成26年9月30日）

【会社名】 株式会社静岡銀行

【英訳名】 THE SHIZUOKA BANK, LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 中西勝則

【本店の所在の場所】 静岡市葵区呉服町1丁目10番地

【電話番号】 (代表)054(261局)3131番

【事務連絡者氏名】 執行役員経営企画部長 清川公一

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内1丁目6番5号
株式会社静岡銀行 経営企画部

【電話番号】 (代表)03(3213局)0225番

【事務連絡者氏名】 東京事務所長 澤井康人

【縦覧に供する場所】 株式会社静岡銀行 東京営業部
(東京都千代田区丸の内1丁目6番5号)
株式会社静岡銀行 横浜支店
(横浜市西区北幸1丁目11番15号)
株式会社静岡銀行 名古屋支店
(名古屋市中区錦2丁目16番18号)
株式会社静岡銀行 大阪支店
(大阪市中央区西心斎橋2丁目1番3号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注) 横浜支店、名古屋支店及び大阪支店は、金融商品取引法の規定による縦覧に供する場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供する場所としております。

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成26年11月21日に提出いたしました第109期第2四半期（自平成26年7月1日至平成26年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(自己資本比率の状況)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(自己資本比率の状況)

(参考)

<略>

連結自己資本比率(国際統一基準)

(訂正前)

(単位：億円、%)

	平成26年9月30日
1. 連結総自己資本比率(4/7)	16.59
2. 連結Tier 1比率(5/7)	15.03
3. 連結普通株式等Tier 1比率(6/7)	15.01
4. 連結における総自己資本の額	8,028
5. 連結におけるTier 1資本の額	7,272
6. 連結における普通株式等Tier 1資本の額	7,262
7. リスク・アセットの額	48,375
8. 連結総所要自己資本額	3,870

(訂正後)

(単位：億円、%)

	平成26年9月30日
1. 連結総自己資本比率(4/7)	16.53
2. 連結Tier 1比率(5/7)	14.97
3. 連結普通株式等Tier 1比率(6/7)	14.95
4. 連結における総自己資本の額	8,027
5. 連結におけるTier 1資本の額	7,272
6. 連結における普通株式等Tier 1資本の額	7,262
7. リスク・アセットの額	48,547
8. 連結総所要自己資本額	3,883

単体自己資本比率(国際統一基準)

(訂正前)

(単位：億円、%)

	平成26年9月30日
1. 単体総自己資本比率(4/7)	15.53
2. 単体Tier 1比率(5/7)	14.04
3. 単体普通株式等Tier 1比率(6/7)	14.04
4. 単体における総自己資本の額	7,647
5. 単体におけるTier 1資本の額	6,912
6. 単体における普通株式等Tier 1資本の額	6,912
7. リスク・アセットの額	49,213
8. 単体総所要自己資本額	3,937

(訂正後)

(単位：億円、%)

	平成26年9月30日
1. 単体総自己資本比率(4/7)	15.48
2. 単体Tier 1比率(5/7)	13.99
3. 単体普通株式等Tier 1比率(6/7)	13.99
4. 単体における総自己資本の額	7,646
5. 単体におけるTier 1資本の額	6,912
6. 単体における普通株式等Tier 1資本の額	6,912
7. リスク・アセットの額	49,385
8. 単体総所要自己資本額	3,950